

ごあいさつ

福島県特別支援教育センターのWebサイトによろこそ！

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために教育現場においては、感染リスクをなるべく下げる工夫や環境整備を整えてのスタートでしょうか。昨年度3月からの全国一斉臨時休業中後の子どもたちの心のケアにも尽力されていることと思います。前向きさを失わず、皆で力を合わせて学習活動に取り組んでまいりましょう。

当センターは、特別の支援が必要な子どもたちに対する教育の推進及び充実を図るため、昭和61年4月に「福島県養護教育センター」として設置され、35年目を迎えました。

教育相談、教員の研修、教育研究や調査研究などを中心に、福島県教育委員会の基本理念である「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進に全力で取り組んでいます。

当センターは、特別の支援を必要とする幼児、児童、生徒に対する学校等における教育の充実を図るため、教員の専門性の向上や校内支援体制の整備・充実を目指してまいります。また、幼児、児童、生徒が、就学前や卒業後を含め、切れ目のない支援を受けることができるよう地域における支援体制の整備にも尽力してまいります。

所員一丸となり、「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進に全力で取り組んでまいります。どうぞ当センターをご活用いただき、特別支援教育の発展と充実に寄与できますことを切に願っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年年4月

福島県特別支援教育センター 所長 杉山 裕恵

令和2年度 重点事項

- 学校や地域等における就学前から学校卒業までの学びの連続性や切れ目のない支援体制の充実を図ります。
- 児童生徒の障がいの状態やニーズに応じた教員の指導力の向上を目指し、新学習指導要領を踏まえた研修の充実を図ります。
- 児童生徒一人一人に応じた指導・支援の充実を目指し、学校や地域における合理的配慮の提供に向けた実践的な取組を推進します。